

大久保駅周辺地区におけるバリアフリー化推進の基本理念と基本方針

本地区においては、市民や市内を訪れる人々が公共交通機関を利用しやすく乗換えやすい施設環境を整備し、安心して出かけられるまちをめざします。また、高齢者や身体に障がいのある人をはじめとして、すべての人が安全で歩いて楽しいまちをめざします。

■ 大久保駅周辺地区におけるバリアフリー化推進の基本理念

安心して出かけられる、歩いて楽しいまち・大久保

■ 大久保駅周辺地区におけるバリアフリー化推進の基本方針

● 誰もが利用しやすい鉄道駅のバリアフリー化の整備を推進します

すべての人が安心して利用しやすい公共交通機関をめざし、交通結節点にふさわしい駅としてバリアフリー化の充実を図ります。

● 乗換えしやすい駅前広場等の整備を推進します

すべての人が安心して安全で快適に鉄道駅間、鉄道からバス、タクシーなどへの円滑な乗換えができるよう、駅前広場及び駅間道路における移動経路の改善、情報案内施設の整備などを図ります。

● 鉄道駅と周辺の主要施設を連絡する歩行経路の重点的なバリアフリー化を推進します

近鉄大久保駅、JR新田駅から周辺の主要な公共施設等まで、安全で円滑に徒歩で移動できるよう、歩道や信号機などのバリアフリー化を重点的に図ります。

● 心のバリアフリーなどソフト施策を推進します

バリアフリー化の施設整備に併せ、市民や公共交通事業者が高齢者や身体に障がいのある人、子育て世代などに対する理解を深め、「心のバリアフリー」などソフト施策を推進するため、全市的な取り組みに加えて、地域の取り組みを支援するなど環境づくりを図ります。

■ 目標年次

この基本構想の目標年次は、交通バリアフリー法に基づく国の基本方針に則して平成22年度とします。また、大久保駅周辺地区全体のバリアフリー化や心のバリアフリーなどソフト施策の推進については平成22年度以降も継続し、できることから事業を進めていくものとします。

なお、この基本構想とあわせて策定する「大久保駅周辺地区整備構想」においては、まちづくりの目標を『歩いて楽しい大久保づくり』『来やすい・行きやすい大久保づくり』『円滑に乗換えや移動ができる歩行経路づくり』としています。

本地区においては、この整備構想に基づく当面の取り組み（公共交通結節機能の強化や幹線道路の整備など）とあわせて、バリアフリー化を推進します。